

撮影状況（あくまでもシナリオに沿ってモデルさんに協力いただいた時の状況です。）

ショッピングセンターにて。

もう〇年前の出来事ですが今でも鮮明に覚えている思い出の一枚。

ショッピングセンターでモデルを探して徘徊していると彼氏と買い物に来たブリーツミニ&ガーターベルトが目立つお姉さんを発見。

すぐに撮影準備をして追跡したのですが、どうしても彼氏のガードが固く無理。

諦めかけたのですが、運良く彼がS.C内にある歯科医院に予約していたのか入って行きました。

千歳一隅の大チャンス到来！

一人になった彼女をさらに追跡してチャンスをうかがいましたが、20分以上経っても決定的チャンスは訪れません。

そのうち彼が帰ってくるのでは？と焦って来た私。

その時彼女は雑貨店で買い物中。

すぐ近くにオバチャンがいましたが、「もうこうなったらバレ覚悟で行くしかない」と覚悟を決めました。

けっこう‘バレ逃げ覚悟で’という場合はありますが、自分としては6：4で大丈夫くらいの感覚です。

が、この時は1：9で見つかるだろうくらいの本当にイチかバチかの状況。

背後にサッとしゃがみ込んでフラッシュー閃！すぐにダッシュでその場を離れて遠くから様子を確認。

すると案の定近くにいたオバチャンが親切（おせっかい）にモデルさんに告げ口する様子を確認。

すぐに逃げる場面ですが、モデルの様子が気になってその後も観察続行しました。

幸い店員に通報する様子もなかったのの後をついて行くと、おもむろにベンチに腰掛けておそらく彼氏に電話で報告していました。

泣きそうな顔を確認し自分は退散してきました。

家に帰って改めて画像を確認しましたが、完璧なTバックで文句はないのですが、できればガーターベルトが映り込むようにもう少し下から撮っていれば・・・と思いました。